

## 令和元年度第 1 回多摩市住替え・居住支援協議会 会議結果

日時：令和元年 5 月 24 日（金）13：30～15：30

場所：多摩市役所 西第 1 会議室

獲得目標	▶令和元年度事業について協議・意見交換
	▶多摩市住替え・居住支援協議会の将来的な展望について協議・意見交換

主な意見（要旨の抜粋）		
内 容	意 見 等	方向性（対応）
平成 30 年度までの相談事業のまとめについて	・ 転居費用があれば今よりも良いところへ移れるならば、今後転居費用の助成などできないか。	・ 必要に応じ今後検討する。
	・ 漠然とした理由の住み替えでも、不動産事業者の熱心な対応で住み替え先が見つかる場合があるため、丁寧な対応が必要である。	・ 引き続き同様に実施する。
子育て家族の住まいと住環境に関する調査	・ 平成 29 年度に実施した調査よりも回収率が高く、51.2%であった。	・ 今後平成 29 年度、平成 30 年度に実施した子育て家族の住まいと住環境に関する調査をまとめる。
令和元年度の事業について	・ 今年度の補助金補助対象期間は、令和 2 年 1 月 31 日が最終であり、昨年度より 1 ヶ月短縮されている。2～5 月は何も事業を実施できないのか。	・ 今年度は補助金の都合上空白期間が発生してしまうが、空白が生じることは望ましくないため、生じない方策を検討していく。具体的には、相談事業においては常設の相談窓口設置を検討していく。
	・ 住みかえ相談会では、いくつかブースがあり、相談者の振り分けが行われ、相談を受ける側としては待機時間も発生している。公的賃貸を希望する方、民間賃貸を希望する方を上手に振り分けることで、待機時間短縮につながると考える。	・ 合理的に実施する方法を検討する
	・ UR 多摩ニュータウン永山の見学会について、昨年度（平成 31 年 1 月開催時）は繁忙期と重なってしまったため、今年度の開催は場合によっては時期を調整したい。	・ 今後調整させて頂く。 ⇒本日第 2 回協議会にて、今年度のテーマ別連続講座計画案を説明予定。

協議会の将来的なあり方について	<ul style="list-style-type: none"><li>・会則へ移行する方針は以前から理解しているが、事務局が要検討になっている点、財源をどう考えているか。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・事務局を担う役割について、引き続き多摩市が担うことも考えられるが、現段階においては未定であり、今後検討する。</li><li>・財源については、国土交通省の補助金が今年度で終了となるため、その後は市の一般財源を充当することとなる。今後財政と合意に向け取り組む。</li></ul>
	<ul style="list-style-type: none"><li>・会則による協議会への移行にあたり、令和2年度協議会の最後の1回で決定することは不可能なので、徐々に進めていただきたい。</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・協議会への参加の呼びかけは、今年度から次年度にかけて実施し、移行後の会則案や事業内容、参加会員の役割などは次回以降の協議会で示していく。</li><li>・令和2年度の第2回協議会の際には、移行後の協議会の具体的内容について概ね決定するスケジュール感で進行予定。</li></ul>